

各位

第一工業製薬株式会社

**低誘電樹脂用の新規リン系難燃剤『PQ-60』の販売を開始
ハロゲンフリーによる環境負荷低減とSDGsの達成に貢献します！**

第一工業製薬（本社：京都市南区、代表取締役社長：山路直貴）は、普及が進む高速通信機器で用いられる低誘電樹脂向けに、ハロゲンフリーの新規リン系難燃剤『PQ-60』の販売を開始しましたのでお知らせします。

当社はこの本格展開を通じ、地球環境負荷低減を視野に入れながら、SDGsの目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」に貢献します。

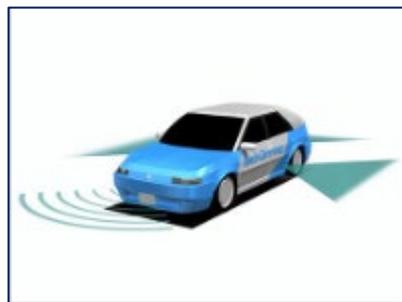
近年、5G/Beyond 5G向けに急速に発展している通信インフラ機器や自動運転で欠かせないミリ波レーダー等で使用される素材には、高周波領域でも利用できる誘電特性に加え、安全性を確保するための難燃性が求められています。また、近年では、一部のハロゲン系難燃剤の環境負荷が問題視されたことをうけ、ハロゲンフリー難燃剤が求められています。従来では、ハロゲンフリーで難燃機能と誘電特性との両立を達成することが困難でした。

この度、関係会社である晋一化工股份有限公司（本社：台湾台北市、董事長：頼宏榮）と連携して開発した新規リン系難燃剤『PQ-60』は、高いリン含有量に加え、低極性で熱膨張性の低い構造を有することからこれらの課題を解決し、5G/Beyond 5Gの実現に寄与することが期待されます。

当社は、引き続き環境貢献型製品の開発に取り組み、さまざまな分野での用途開発に繋がる材料提案を行い、社会課題の解決に向け活動してまいります。



通信インフラ



ミリ波レーダー

5G/Beyond 5Gの利用イメージ

【本リリースについてのお問い合わせ先】

第一工業製薬株式会社 広報 IR 室

TEL. 075-323-5951 E-mail: d-kouhou@dks-web.co.jp

〒601-8391 京都市南区吉祥院大河原町 5